

□要請番号 (JL03020A08)

募集終了



| 国名 | 職種コード 職種 | 年齢制限 | 活動形態 | 区分 | 派遣期間 | 派遣隊次 |
|-------|----------|------|------|----|------|---------------------------|
| ミャンマー | G115 水泳 | | 個別 | 新規 | 2年 | ・2020/2・2020/3・ 2021/1 |



【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

保健・スポーツ省

2) 配属機関名（日本語）

スポーツ体育研究所(ヤンゴン)

3) 任地（ヤンゴン市） JICA事務所の所在地（ヤンゴン市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（徒歩で約0.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先はエリート選手や指導者の育成、スポーツ研究を目的に1992年に設立された。約20種目に分かれた11-17歳の生徒約500名を対象に通年トレーニングを実施するとともに、地域のスポーツ団体コーチへの研修、小学校教員への体育研修などのコースも開設している。各種競技のコーチ約40名、その他職員約140名が所属。同様の研究所が全国に6か所ある。協力隊は2016年の短期隊員から派遣開始。現在は5名の長期隊員(陸上競技2名、バレー、体育、サッカー)が活動中。全寮制であるが、昼間は通常の学校に通うため、練習は月～土曜日の早朝と夕方に毎日3時間程度行われる。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先は東南アジア大会(SEA GAMES)出場選手の育成を目標としている。周辺地域から運動能力の高い子供を選抜・指導しているが、当国では初等教育において体育がほとんど行われていないことから、本格的なスポーツの経験がない選手が多い。現地コーチの多くは競技者としては十分な経験を有するが、科学的・体系的なトレーニングについての知識経験が不足していることから、協力隊員による支援が要請された。隊員は全国大会でのメダル取得を当面の目標としつつ、担当種目の基礎を現地コーチと共に指導していくことが求められている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

同僚コーチと協力しながら、配属先の一員として以下の活動を行う。

- 選手の競技力向上のための指導を行う(初心者に対する基礎指導を含む)。
- 水中トレーニング、陸上トレーニングの方法を紹介し、コーチの指導技術向上をサポートする。
- トレーニングカリキュラムの立案・策定をサポートする。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

50mプール、ビート板などの補助練習用具、ジム設備(他種目と共に用)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

水泳コーチ(男性、指導経験4年)

活動対象者:

選手(11~17歳、男性10名、女性11名)

代表的な記録は100m自由形 男子58"49、女子1'12"39。

5) 活動使用言語

ミャンマー語

6) 生活使用言語

ミャンマー語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]： (JSPO公認コーチ1 (旧指導員))

[学歴]： () 備考：

[性別]： () 備考：

[経験]： (指導経験) 3年以上 備考：同僚コーチへのサポートも行うため
(競技経験) 5年以上 備考：実践的な指導が求められるため

[参考情報]：

- ・都道府県大会出場レベル以上

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]： (熱帯モンスーン気候) 気温： (17.5~37.0°C) [電気]： (安定)
(位)

[水道]： (安定)

[通信]： (インターネット可 電話可)

【特記事項】

配属先内の寮(個室)に居住する。
査証取得手続きのため赴任が他国より1か月程度遅れる。